

[様式1] 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月 日		記入者	連絡先	2718
部 名	経済部	課 名	観光振興課	課長名	柳川 勝
事務事業名	憩いの場維持管理事業				
予算上の事務事業名	憩いの場維持管理費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		35220		
基本目標	Ⅲ「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政 策 名	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます				
基本施策名	第2節 観光の振興と余暇対策の推進				事業開始年度
施 策 名	第2施策 余暇利用施設の充実				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
3 個別計画の概要					
計画名	維持管理の充実			概要 維持管理の充実をはかり、来訪者の満足度を高めていく。	
計画年次	15	年度～	17	年度	
4 事業形態の区分	維持・管理・補修 ▼				
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)			(2) 対象 (誰、何)		
豊かな自然が残る相模川と周辺の代表的な市民の憩いの場である八景の棚、当麻山無量光寺について、訪れる人が快適に豊かな時間を過ごせるよう、憩いの場の維持管理を行う。			相模川 (泳げ鯉のぼり・花火大会等観光行事含む)、八景の棚、当麻山無量光寺への来訪者		
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動) なのか。					
八景の棚：草刈、場内清掃 当麻山無量光寺：水洗トイレの維持管理及び清掃 水郷田名公衆トイレ：清掃及び施設の開閉 河川敷移動トイレ (新戸河原)：清掃 各施設の修繕、施設賠償保険加入 (平成18年度中にみどり対策課で堤防上に水洗式トイレを新設するため、同トイレについては廃止の予定である) 総事業費：2611千円					
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事 業 費	3,642	2,542	2,611	3,431	3,500
一般財源	3,642	2,542	2,611	3,431	3,500
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	80	81	81	81	81
事業コスト合計	3,722	2,623	2,692	3,512	3,581
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	水郷田名公衆トイレ清掃			対象名称 と単位	清掃回数
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	1,220	1,220	1,220	1,220	1,220
対象数	194	194	194	194	194
単位あたり経費(円)	6,289	6,289	6,289	6,289	6,289
前年度比		1.00	1.00	1.00	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	憩いの場の清掃回数／月平均（回）	指標式と指標の説明	憩いの場の清掃回数／月平均（回）		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	17.0	17.0	18.0		
目標	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
目標達成度（%）	85.0	85.0	90.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	憩いの場の充実度	指標式と指標の説明	苦情件数：件数/年 維持管理を充実し、来訪者からの苦情を軽減する。		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	5.0	3.0	2.0		
目標	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
目標達成度（%）	0.0	0.0	0.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		ハイキングコースやイベント（泳げ鯉のぼり、大風まつり等）など、観光で訪れる人が快適に過ごすという面から事業価値は高い。現状で来訪者のニーズを満たしているといえる。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・廃止（新戸トイレ）			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
来訪者が快適に過ごせるようイベント開催時や来訪者が多く訪れる時期に清掃回数を多く増やすなどの取り組みがなされている。			衛生面や利用のしやすさから、河川敷トイレの水洗式への変更が求められている。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			